

当院での新型コロナウイルス感染症の発生についてのお知らせ（8月16日）

令和3年8月13日に当院病棟勤務の看護職員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明いたしました。

当該職員は勤務中には常にマスクを着用し、手指衛生を行っています。

現時点では、同病棟の患者さんや他の職員に新型コロナウイルス感染症を疑う症状は確認されておりません。また、当該職員と接触した入院中の患者さん（15名）、および同病棟勤務の職員全員（24名）に対して、PCR検査を昨日までに実施し、全員陰性との検査結果を得ております。

本日再度、保健所のご指導を仰ぎ、上記以外の同病棟の全ての患者さん（26名）に対してもPCR検査を実施いたしました。

同検査結果が判明するまで、同病棟への新規入院受入を中止する方針です。

保健所のご指導の下、今後とも、適切な対応に努め、万全を期す所存です。

皆さまには、ご心配ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和3年8月16日

一般財団法人 精神医学研究所 附属

東京武蔵野病院

院長 黄野 博勝